

平成 26 年 10 月 10 日

関係者のみなさま

昆虫分類学若手懇談会事務局

昆虫分類学分野における生物多様性条約に関わる遺伝資源へのアクセス及び利益配分 (ABS) の対策検討会の開催について

名古屋議定書が 10 月 12 日に発効する運びとなりましたが、日本国内では ABS 対応のための制度的、人的課題が多く残されています。アジアにおける昆虫分類学分野では、日本人研究者や在野の研究家が重要な貢献を果たしてきました。しかし、名古屋議定書による制約をスムーズに克服できないと今後の活動が大きく減衰する可能性があります。本検討会では、海外有識者を招いて海外の対策概要を示すとともに、国内の関係機関や研究者の対応状況を明らかにし、今後の対策について議論を行います。

記

日時, 場所

2014 年 12 月 11 日 15:00~17:00

東京農業大学世田谷キャンパス 1 号館 3 階 324 教室

交通アクセス http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html

キャンパスマップ <http://www.nodai.ac.jp/map/setagaya/index.html>

対象

昆虫学及び関連分野の研究者・大学院生

内容

講演 1: 日本の国内措置の現状

森岡 一 (国立遺伝学研究所知的財産室 ABS 学術対策チーム)

講演 2: EU の ABS 対策と昆虫分類学 (仮)

Christopher Lyal FRES, FZS (Natural History Museum, London)

講演 3: 日本の昆虫分類学研究への影響と対策

三田敏治 (九州沖縄農業研究センター/日本学術振興会特別研究員 PD)

スケジュール（予定）

- 14：40 開場
- 15：00 挨拶（国立遺伝学研究所 森岡 一）
- 15：05 講演 1
- 15：25 講演 2
- 15：55 講演 3
- 16：25 総合討論
- 17：00 閉会

主催：国立遺伝学研究所知的財産室 ABS 学術対策チーム

責任者：森岡 一 担当者：榎本美千子

共催：昆虫分類学若手懇談会

責任者・担当者：三田敏治

後援：日本昆虫科学連合

お申込み・お問い合わせ

電子メールで件名を「昆虫分類学 ABS 検討会申し込み」としてお申し込みください。また、昆虫分類学若手懇談会特設ページ（<https://sites.google.com/site/wakatekon/>）よりアンケート様式をダウンロードし、同じメールに添付してください。昆虫分類学若手懇談会会員ですすでにご回答いただいている方は必要ございません。

お問い合わせ先：昆虫分類学若手懇事務局（担当）三田敏治（tkp_ex@hotmail.com）

参加費用

無料

定員及び申込期限

定員：40名（先着順）

申し込み期限：12月1日

注意事項

- ・お車での来場はできません。公共交通機関をご利用ください。
- ・お申込みが定員を超えた場合はお断りすることがあります。